

探究通信 “All Different, All Wonderful”

～ みんなちがって、みんないい～

【発行日】

令和4年5月9日

【発行者】

進路・探究部

竹早高校の総合的な探究の時間、その名も『T タイム』。毎週月曜日 6 時間目に、竹早高校独自の新しい探究学習プログラムをおこなっていきます。竹早高校1年生の皆さんは『T タイム』1期生です。

さて、第1回 T タイムでは探究ガイダンスを実施し、探究の目的について学びました。ガイダンスでは、「バナナ」を例にあげ、取り組んでみました。皆さんはバナナと聞いて何が思い浮かびますか。パッと思いつくのは、食べ物としてのバナナでしょうか。他にも、貿易商品・植物といった側面も持っています。一つの側面だけでなく様々な視点・角度から見ようとする事で、多くの側面を知ることができ、自分の興味・関心のある側面を知ることにつながります。そして、そこから問いを見つけ、研究・発信していく活動が探究の目的です。

「探究」の目的

- 自分自身を理解し、自らの将来や進路を考える力をつける
= **好きなことを見つける**
- 生涯にわたって使える、よりよく課題を発見し解決していく力をつける
= **自分で考え、行動する力をつける**
- ➔ 今後の「**生き方・在り方**」に結びつける

～生徒の振り返り～

・今までは興味のあることにしか目を向けていなかったけれど、よく知らないことこそ調べる必要があると気が付いた。苦手なものほど伸びしろがあると思うので、ポジティブにとらえていきたい。又、話を聞くうちに、やらなくてはならないことばかり（課題など）に取り組んでいたように感じたので、自分から進んで調べたいと思えるような問いを見つけることを第一の目標にしようと思った。

・「バナナ」という言葉だけでもポンポンイメージがわいてきて、友達と意見を交換したときも自分が思いつかないような考えを書いていたので、自分の興味のある分野で探究していくのが楽しみになりました。私は、海洋のプラスチック問題について興味があるので絶対これについて探究していこうと決めていましたが、第二回と第三回の新書シャワーの時間で苦手な分野、知らない分野にもふれながら本当に自分が詳しく研究していくものを決定したいという気持ちに変わりました。

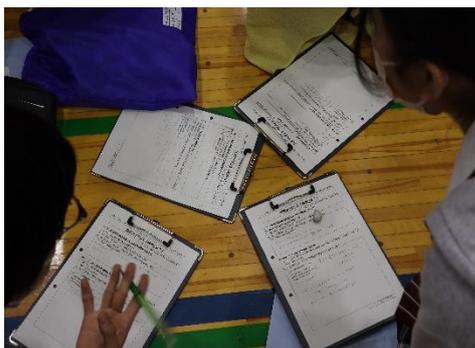
・これから取り組んでいく探究の授業では、絶対的な「正解」がありません。自分で調べた事柄からどんな課題や疑問を見出し、どうそれを解決に導いていくかはすべて自分次第です。だからこそ、たとえ好きではない分野でも食わず嫌いするのではなく、自分なりに学べる事を十分に吸収し、研究結果の発表、ひいてはその後も出会うであろう答えのない課題で、得た学びを形あるものになりたい。

・新しい物事の見方。これの片鱗を今日のガイダンスで見つけることができたように思う。ガイダンス前は自分の好きなことについて特に疑問も持たずに「これを調べてみよう」と漠然と考えていた。しかし今日の話の中で物事を様々な視点から見るのがこの探究という授業においてどれほど大きな意味を持つのかを知ることができた。今考えてみれば当たり前のようなだが、物事には見る人・考える人によってさまざまなとらえ方があって、あくまでも私の物差しで興味関心を持った出来事をとらえ、考えることが大切なのだとは今考えている。



↑ 初めての探究のワーク
お題は『バナナ』…!?

グループで意見交換をして
↓
様々な側面を学びました



担当より

主題にも書きましたように、～みんなちがって、みんないい～問いやその答えを周りとそろえる必要はありません。自分だけの問いをもち、とことん研究・発信していきましょう!

成田